

第60回 D-Wind Rally 『我が街 前橋—至誠の精神で！？—』 問題の答えと解説

2015/7/22

距離(km)		問題		正解率
スタート～1CP	10.91	問題A	8つ	63%
1CP～2CP	13.03	問題B	臨江閣	89%
2CP～3CP	9.76	問題C	面打ち師	74%
3CP～4CP	7.16	問題D	加藤廣一	79%
4CP～5CP	8.36	問題E	豪族の屋敷	95%
5CP～6CP	5.66	問題F	届かない	58%
6CP～7CP	12.45	問題G	氏子に応分の目標額を示して、浄財を募ったため	95%
7CP～8CP	9.95	問題H	50年前	100%
8CP～FCP	6.14	問題I	11.5m	100%
	83.42	問題J	2人	100%
		問題K	明治天皇	95%
		問題L	藩営前橋製糸所開設から140年	95%
		問題M	89ヶ月後	79%
《エンジョイクラス》		問題N	(A)3 (B)1 (C)2 (B ⇒ C ⇒ A も正解)	100%
スタート～1CP	10.9	問題O	44～45図間	89%
1CP～2CP	13.0	問題P	11	
2CP～3CP	9.8			
3CP～4CP	7.2			
4CP～5CP	8.4	問題X-1	2CP苗島神社の拝殿に向かって左手	95%
5CP～6CP	5.7	問題X-2	25図	95%
6CP～7CP	12.5	問題X-3	16	95%
7CP～8CP	10.0	問題X-4	2CPの横にある駐車場	100%
8CP～FCP	6.1	問題X-5	見張石	89%
	83.6	問題X-6	12図先	100%

	<p>【解説】 コース 今回のコースは、県庁の駐車場が2時間無料なのを利用して、皆さんに前橋の街(前橋公園周辺だけが)を散策してもらうのが目的でした。コース的には最後のゴールに向かう辺りの林道、県道だけが山道で、ドライブ的には少々物足らなかったでしょうか？ 楯取素彦について少し判って頂けたと思いますので、大河ドラマの後半をお楽しみくださいね(笑)</p>
	<p>【解説】 距離 スタートからODまでが平坦な道であった事と、前半はアップダウンの少ないコースでしたので、皆さん誤差が少なかった様です。ただ、最後の8CPからFCPまでの上りのワインディングは、試走車との駆動方式の違いやコース取りで誤差が多めでした。 また、今回も1ヶ所だけ大量減点のチームが数チームいらっしゃいました。他の区間の距離が合っておられるだけに勿体ないです。</p>
	<p>【解説】 クイズ 今回は、特に解釈に悩む問題はなかったと思います。問題Dが現在位置の特定が難しく、意外と難問だった様です。クイズ減点「0」が数チームいらっしゃいました。</p>
A	<p>学校教育法の第1条に掲げられている教育施設(1条校)が何を指すのか、予め予習しておく必要がありました。専門学校などを除く小中高校、大学を指しますので、木瀬中学校、華頂幼稚園、筑井小学校、共愛学園中学校、高校、幼稚園、前橋国際大学、駒形小学校の8つが正解になります。</p>
B	<p>西暦で出てきたり、年号で出てきたり、表記がバラバラでしたが、年号が出てくる説明文は、水道資料館(1929年)、グリーンドーム(平成2年=1990年)、臨江閣(明治43年=1910年)、るなばあく(昭和29年=1954年)の4つだけでした。一番古い年号は、臨江閣の説明文になります。</p>

C	これは説明板の文章を読んでもらうと簡単に判ったと思います。 この方、舞台幕の寄付も一番多額をされていますし、元々地元の方でしょうから、説明文の書き方がチョット違和感がありましたね。職業を隠していたのかな…？
D	道を挟んだ2つの圃場の距離が微妙でしたが、「36-1」の圃場が看板が一番近いですね。 現在地が看板に表記が無く、場所を特定できるかが正解の鍵になると思います、問題文にヒントを入れました。 コマ図7図の交差点(東大室町)の1つ手前の信号があった交差点が『天雷橋東』でした。問題の看板には『天雷橋』の表記がありましたので、走って来た道と曲がった角が判り、現在位置が特定できたと思います。
E	これは、駐車場近くの案内板で、「臨時駐車場」になっている場所(=梅の木遺跡)を確認してから、「全体模型」の説明板を確認する必要がありました。公園内を少し散策してもらうために全体模型に問題を置きました。
F	久しぶりの「一か八か」問題でした。楫取素彦の書いた社額を見上げてもらうための問題でした。 残念ながら私の身長(178cm)でも全然届きませんでした。
G	答えは「拝殿改修記念之碑」の碑誌の記載を読んでもらえば簡単だったと思います。 しかし、目標額を提示された氏子はどんな気持ちだったのでしょうか？見栄を張る人は流石にいなかったのかな？(笑)
H	ODの二宮赤城神社で「宝塔」が市の指定重要文化財に指定された年を確認しておく必要がありました。 「宝塔」が指定されたのが昭和58年(1983年)で、「横室の大力ヤ」が天然記念物に指定されたのが昭和8年(1933年)ですので、50年前になります。
I	これは、街を散策して頂くための問題でしたので、簡単でしたね。 実際に歩いて頂きたかったので、ネットで答えが出て来ない問題にしました(笑)
J	長崎県の方が1名おられて、うっかり勘違いされる方がおられないかなと期待しましたが(笑) 簡単でしたね。
K	臨江閣2階にあった説明パネルには、「明治天皇の行幸」「大正天皇の行啓」「昭和天皇の行幸」とありました。 「行幸」とは、「天皇が外出されること」で、「行啓」とは、「皇后・皇太后・皇太子・皇太子妃が外出されること」 ですので、大正天皇が群馬に来たのは皇太子の時です。 また、昭和天皇の行幸の際の行在所は県庁に置かれたので、臨江閣には宿泊していません。 ちなみに、この昭和天皇の行幸で、桐生を訪ねられた際、昭和天皇を乗せた車を誘導していた警部が緊張の 余り道を間違え、一瞬天皇陛下行方不明の状態になった事件があった。この警部自決を図られた(一命は 取り留めた)。天皇がまだ「象徴」で無かった時代を感じる出来事である。
L	この問題は、石碑を確認してもらえば簡単でした。
M	6CPの道が狭く、車を停めるにも難儀する場所だったので、クイズを置くかどうか迷い、極力簡単に確認できる問題にしました。車を停めていてトラブルになった方はいらっしゃいませんか？
N	画像は加工されて、文字が全て消されていましたが、看板の配色で簡単に判ったと思います。 単調な道を少し緊張感を持って走ってもらうための設問でした。
O	開催期間終盤、草で標識が見にくくなった様ですが、1つ見落としても、各区間の数をひとまず数えれば答えが導ける設問としました。44図から45図の間だけ3つあり、他の区間は1つだけでした。 数(3つ)は合っておられるのに、コマ図間を間違えられた方がおられました。勿体ないです。
P	これも問題なかったと思います。案内板の下の写真にあったマークを見落とされる方がおられるかな一思いましたが(笑)
	X問題のキーワードは、『赤城(akagi)』でした。
X-1	2CP苗島神社の拝殿に向かって左手にありました。簡単でしたね。
X-2	25図にあった美容院の名前でした。その店のコンクリートの壁にあったのですが、25図の手前にこの店の看板が立っていましたね。 看板で気づいてもらって、25図で『一旦停止左右確認で発見』と言うストーリーでした(笑)
X-3	スタートの駒形駅の外灯でした。ウルトラマンに出て来そうな怪獣っぽく見えませんでしたか(笑)
X-4	17図の一旦停止左右確認で見つけられたと思います。
X-5	開催期間終盤、草が茂って見にくくなっていたようですが、明らかに周辺の様子から山の中ですから、42図以降注意してみて頂いたら発見できたのではないのでしょうか？
X-6	12図先で一瞬伊勢崎市に入りました。流れの良い道でしたが、市境標識がはっきり見えたので簡単だったと思います。